

平成 29 年(2017 年)10 月 4 日

豊中市長

浅利 敬一郎 様

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

会長 高橋 一夫

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の
進捗状況の検証について（答申）

平成 29 年(2017 年)6 月 27 日に本委員会に諮問された、豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の検証について、審議結果を別紙のとおり答申します。

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略 の進捗状況の検証について

(答 申)

平成 29 年(2017 年)10 月

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会

目次

I. 答申にあたって	1
II. 審議結果	2
1. 豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について	
2. 地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金に係る事業実施結果について	
III. 審議経過	3
IV. 委員会委員	3

1. 答申にあたって

国の地方創生の取組みに合わせ、豊中市は、平成 27 年（2015 年）に「豊中市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」と「豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「豊中市総合戦略」という）」を策定しました。豊中市総合戦略では、2040 年の人口展望を 38 万人とし、将来の方向性として「まちの魅力にひとが集い、しごとが生まれ、未来につながる」を掲げ、5 つの基本目標を基に取り組みを進められています。

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会は、豊中市総合戦略の進捗状況の検証を通じて、取組みがさらに推進されるよう審議を行っています。

取組みから 2 年目を迎え、当委員会では、基本目標等の実績値の増加要因が市の施策によるものなのかという点や、地方創生の交付金を活用した事業が自立性があるのかという点で審議を行いました。

次のとおり審議結果をとりまとめましたので、今後の施策に活かしていただき、魅力あふれるまちにつながることを期待します。

平成 29 年(2017 年) 10 月 4 日
豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会
会長 高橋 一夫

II. 審議結果

1. 豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

基本目標と具体的施策のK P Iの実績値から、目標達成に向け概ね順調に進んでいる。

社会環境が急速に変化する現在において、実績値が変動することがあるので、目標達成に向け、要因分析を適切に進められたい。常に危機感を持ち、各地域の特性を踏まえ、市全体で次の施策展開へと取り組まれたい。

また、取組みの内容や成果、課題を、市と市民が共有していくことが大切であり留意されたい。

2. 地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金に係る事業実施結果について

地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金を活用し平成28年度（2016年度）に取り組んだ事業は、K P Iの実績値から「豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のK P I達成に有効であった。

事業の費用対効果を測る評価方法について整理するとともに、交付金をもとに事業が発展・継続する取組みを進められたい。

Ⅲ. 審議経過

回	開催日程	内 容
第1回	平成29年（2017年） 6月27日（火）	豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の検証の諮問 （1）総合戦略の進捗状況の検証について
第2回	9月25日（月）	答申案について

Ⅳ. 委員会委員

会長◎・職務代理者○（区分順・50音順・敬称略）

	区分	所属等	名前
1	学識経験者	甲南大学経済学部 教授	○石川 路子
2		近畿大学経営学部 教授	◎高橋 一夫
3		流通科学大学人間社会学部観光学科 准教授	山下 香
4	商工業団体の代表	豊中商工会議所 副会頭	吉村 直樹
5	金融業の代表	三井住友銀行公務法人営業第二部 副部長	増田 得生
6	報道業の代表	株式会社毎日放送アナウンサー室 アナウンス部 マネージャー	古川 圭子
7	労働者の代表	連合大阪豊中地区協議会 議長	重澤 嘉男
8	市民		畑中 啓司